

## 個別施設計画

策定年月 | R2.1

施設名	消防学校			所在地	岡山市東区瀬戸町肩脊1170		
敷地面積	40,049.76 m <sup>2</sup>			棟数	16 棟 (計画記載対象 4 棟)		
延床面積	6,406.02 m <sup>2</sup>				※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	消防職員及び消防団員の教育訓練						
【想定される自然災害】							
予想震度 <u>5強</u> 津波 <u>—</u> 浸水 <u>—</u>							
建築規制	市街化調整区域 建ぺい率60%、容積率100%						
エネルギー使用量 (2018年度)	電気	ガス	水道	燃料(灯油)			
	188,260 kwh	1,749 m <sup>3</sup>	10,826 m <sup>3</sup>	11,500 ℓ			
管理上の特記事項	土砂災害警戒区域内 敷地内未利用地なし 敷地内貸付地なし 岡山県緊急消防援助隊受援計画に基づく進出拠点						

### 1 施設内建物の概況

名称	教育棟	寮棟	屋内訓練場
築年(西暦)	1993年	1993年	1993年
構造	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 2階
建築面積	722.09 m <sup>2</sup>	752.17 m <sup>2</sup>	903.38 m <sup>2</sup>
延床面積	1663.55 m <sup>2</sup>	2038.40 m <sup>2</sup>	870.97 m <sup>2</sup>
主要な用途(室名等)	教室 5室 821m <sup>2</sup> 事務・管理室 8室 363m <sup>2</sup> 会議室 1室 51m <sup>2</sup>	寮室 17室 703m <sup>2</sup> 食堂・厨房 264m <sup>2</sup> 浴場・洗面・洗濯室 283m <sup>2</sup>	訓練場 1室 765m <sup>2</sup> トレーニング室 1室 17m <sup>2</sup>
主要な設備(屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※2 ※耐震診断済のみ	圧縮強度		
	中性化 ※3		
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況(劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果I<sub>s</sub>値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	主訓練塔	
築年(西暦)	1993 年	
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造 8 階	
建築面積	146.15 m <sup>2</sup>	
延床面積	583.15 m <sup>2</sup>	
主要な用途 (室名等)	監視室 人命検索訓練室 消防用設備実習室	
主要な設備 (屋外を含む)	給排水設備 訓練用消火設備(屋内消火栓・ スプリンクラー設備等) 昇降機	
利用状況	中	
耐震性 ※1	有	
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	
	中性化 ※3	
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適
	地盤沈下 ※5	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物について、修繕・改修を行い、使用を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
教育棟	設備等の改修や定期更新を実施し、長寿命化を図る。
寮棟	設備等の改修や定期更新を実施し、長寿命化を図る。
屋内訓練場	設備等の改修や定期更新を実施し、長寿命化を図る。
主訓練塔	設備等の改修や定期更新を実施し、長寿命化を図る。

### 3. 施設全体のスケジュール

#### (概要)

劣化が進んでいる設備等の修繕、改修を順次行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
教育棟	設備等の 定期更新 (修繕・改修を含む)								屋根・屋上 外壁	非常用 発電設 備	防水
寮棟	設備等の 定期更新 (修繕・改修を含む)								屋根・屋上 外壁	給排水設備	防水
									屋内消火栓	床・内装	
									一部 照明 LED 化	厨房設 備	
屋内訓練場	設備等の 定期更新 (修繕・改修を含む)									屋根	外壁
主訓練塔	設備等の 定期更新 (修繕・改修を含む)								屋根・外壁・ 外部鋼製建具	学習用 消防設 備	

#### 4. 概算費用

総額1億円(設備更新等)

## 5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R6.3	寮棟の設備等の定期更新(照明LED化)を追加
R7.12	「施設全体のスケジュール」に記載している設備等の修繕時期の変更